

第15回ツツザキヤマジノギク保全協議会会議録

日時：令和5年12月21日（木）

第1部 13:00 天竜川河川敷保全地

約20名現地集合保全地の状況等確認と種を確保しました。



第2部 14:00 中央公民館会議室に会場を移し 14名が参加した。

(1) あいさつ（松川町公民館長）

(2) 経過報告（事務局）

令和5年度の取り組み等（主に事務局）

- ・経過報告・現状と課題 事務局より報告
- ・保全地の状況・モニタリング等について天竜川上流河川事務所の提出資料の説明あり
- ・中学生の取り組みについて 小島委員から報告あり

(3) 協議事項

- ・令和6年度の取り組みについて概ね下記日程で、進めていくことを確認



令和6年4月 保全協議会（年間計画の確認等）

5月 外来植物等の駆除

6月～10月 除草作業（随時）※中学生の総合の時間の取り組み

10月下旬 花の観察会・学習

～12月 保全地 観察期間

12月 保全協議会（年間の反省等）

- ・「およりての森」の保全地について

「およりての森」も種が定着してきた、主に堤先生が管理観察をしていただいている。今後も同様に対応していく。

(4) その他

- ・本年度「豊かな環境づくり飯伊地域会議（南信州地域振興局環境課所管）」に燃料代、のぼり旗作成等の補助を申請した。

(5) 意見交換

- ・会議に出席したお茶の水大の中川研究員から報告
 - ・）皆様のこれまでの取り組みに敬意を表する。
 - ・）多様性を確保していくことが必要。
 - ・）多摩川のカワラノギク保護の皆さんとの連携なども有意義
- ・保全地周辺の整備について、河川管理者に協力願いたい。（会員より）また、一部、中川氏の研究場所として考えているところがあるので関係者と調整する必要がある。